

件名：【自然科学研究機構メールマガジン 第43号】第23回自然科学研究機構シンポジウム参加申し込み受付中！

□自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン 第043号

-----2017. 2. 16-----

第22回自然科学研究機構シンポジウム（大隅 基礎生物学研究所名誉教授 ノーベル生理学・医学賞受賞記念講演）は、去る2月11日に開催され、大盛況でした。ご来場の皆様、LIVE配信にてご視聴の皆様、ありがとうございました。

さて、お待たせしました。
第23回自然科学研究機構シンポジウム参加申し込み開始のお知らせです。

◇第23回自然科学研究機構シンポジウム参加申し込み受付中◇

自然科学研究機構ホームページや、メールマガジン第42号でも告知していたとおり、第23回自然科学研究機構シンポジウムの参加申し込みを、2月14日13時に開始しました。
さすが天文学は大人気で、初日にして定員360名のところ、約半数近くの申し込みがありました。更にこのメールマガジン発行の直前に確認すると、なんと！あと40席程度しか残りがありません！！
定員に達し次第、申し込み受付を終了しますので、参加をご希望の方は、直ぐにお申し込みください。

INDEX

1. 第23回自然科学研究機構シンポジウム参加申し込み受付中！
2. 最新の研究成果・ニュース
3. おわりに

-
1. 第23回自然科学研究機構シンポジウム参加申し込み受付中！
-

◆第23回自然科学研究機構シンポジウム
[現代天文学のフロンティア——第二の地球とダークな宇宙]
<概要>
日時：3月5日（日）13:00-16:50
場所：東京国際交流館（プラザ平成）国際交流会議場
（東京都江東区青海2-2-1 国際研究交流大学村内）
定員：360名、事前申込制（先着順）

[自然科学研究機構HP]
http://www.nins.jp/public_information/sympo23.php

[参加申込フォーム]
<https://www.nins.ac.jp/sympo>

【LIVE配信URL】

[YoutubeLive配信]※録画あり
<https://www.youtube.com/watch?v=Fxc48c8dcnM>

[ニコニコ生放送 LIVE配信]※タイムシフトあり
<http://live.nicovideo.jp/watch/lv290036666>

2. 最新の研究成果・ニュース

【国立天文台】

- ◆惑星系円盤誕生における角運動量問題解決の糸口 —アルマ望遠鏡で直接観測—
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2017/20170208-alma.html>
- ◆宇宙のレンズが裏付ける予想より速い宇宙の膨張
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2017/20170127-h0licow.html>
- ◆超小型探査機が彗星の水のなぞを解明
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2017/20170124-procyon.html>
- ◆天の川を撃ち抜く超音速の『弾丸』を発見 —正体は「野良ブラックホール」か?—
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2017/20170116-aste.html>

【核融合科学研究所】

- ◆第19サイクルのプラズマ実験を開始しました
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_285.html
- ◆電子顕微鏡で調べるプラズマと材料の相互作用 —結晶方位の影響を発見—
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_284.html
- ◆金属微粒子混合による熔融塩の水素溶解度の向上を確認 —核融合炉冷却材への応用に期待—
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_283.html
- ◆スーパーコンピュータで10億個のプラズマ粒子を計算 —プラズマの紐の動きを粒子レベルで解明—
<http://www.nifs.ac.jp/press/161213.html>

【基礎生物学研究所】

- ◆ショウジョウバエとマウスに共通して生殖細胞の形成に関わる遺伝子を発見 ~動物における生殖細胞形成の共通原理を明らかにする第一歩~
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2017/01/10.html>
- ◆アスパラガスの雌雄を分ける性決定遺伝子を世界で初めて発見 植物の性の進化、ダーウィンの予測を裏付け~有用な作物の育種に期待~
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2017/01/16.html>
- ◆細胞内アミノ酸モニタリングの新規メカニズムを提唱
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2017/01/24.html>
- ◆動物と植物に共通の幹細胞化誘導因子の発見
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2017/01/27.html>

- ◆アルビノ個体を用いて菌に寄生して生きるランではたらく遺伝子を明らかに～光合成をやめた菌従属栄養植物の成り立ちを解明するための重要な手がかり～
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2017/02/06.html>
- ◆食虫植物フクロユキノシタのゲノム解読で食虫性の進化解明への糸口を開く
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2017/02/07.html>
- ◆精子幹細胞の分化と自己複製を両立する新たなメカニズムの発見～幹細胞は分化シグナルからどのように守られるのか～
<http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2017/02/10.html>

【生理学研究所】

- ◆脊髄損傷後早期に、運動機能の回復に重要な役割を果たす脊髄神経細胞を同定-サル皮質脊髄路損傷後の手指巧緻性回復における脊髄固有ニューロンの寄与-
http://www.nips.ac.jp/release/2017/02/_-_.html
- ◆末梢神経系の髄鞘が形成されるメカニズムの解明-指定難病のシャルコー・マリー・トゥース病の発症メカニズム解明に期待-
http://www.nips.ac.jp/release/2017/02/post_337.html

【分子科学研究所】

- ◆生命・錯体分子科学研究領域の魚住泰広教授らの研究成果がChemistry Views websiteにてハイライトされました
https://www.ims.ac.jp/news/2017/01/18_3607.html
- ◆末梢神経系の髄鞘が形成されるメカニズムの解明-指定難病のシャルコー・マリー・トゥース病の発症メカニズム解明に期待-（加藤晃一教授ら）
https://www.ims.ac.jp/news/2017/02/10_3625.html

3. おわりに

第23回自然科学研究機構シンポジウムは【LIVE配信】もございます。ご出席が難しい方も、是非、天文学的・素粒子物理的な手法で迫る宇宙の謎と最新の研究成果の解説をご覧ください。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。
ご意見等ございましたら、nins-kikakurenkei@nins.jpまでお寄せ下さい。

【自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン】

このメールマガジンでは、シンポジウムの情報に加えて、自然科学研究機構（NINS）やNINSの各研究機関（※）が開催するイベント等の情報、そして最新の研究成果などをお伝えします。
（※NINSは、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所の5つの研究所から成り立ち、自然科学研究の広い分野をカバーしています。<http://www.nins.jp/>）

発行者：自然科学研究機構 <http://www.nins.jp/>

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>
バックナンバー：http://www.nins.jp/public_information/mailmagazine.php
配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから：
<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

Copyright (C) 2017 NINS All rights reserved.
